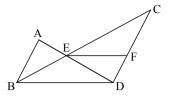
#### 塾技 56 長さ・辺の比

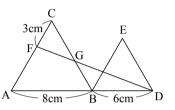
## 問題 (難易度 A)

右の図で、線分 AB と線分 CD は平行であり、線分 AD と線分 BC の交点を E とする。点 F は線分 CD 上の点であり、線分 EF と線分 EF の長さを求めなさい。 (秋田県)



## 問題 2 (難易度 A)

右の図のように、1 辺が 8cm の正三角形 ABC と、1 辺が 6cm の正三角形 BDE があり、点 D は辺 AB の延長上の点で、2 点 C、E は直線 AD について同じ側にある。辺 AC 上に、2 点 A、C と異なる点 F をとり、線分 DF と辺 BC との交点 G とする。 CF = 3cm であるとき、線分 BG の長さは何 CM か。 (65川県)  $A^{C}$ 



## 解1

図1で、 $\triangle ABE \hookrightarrow \triangle DCE$  となるので、

BE : CE = AB : DC

= 3 : 5

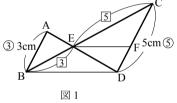
一方, 図2で,  $\triangle$ CEF $\bigcirc$  $\triangle$ CBD より,

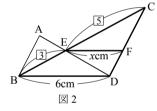
EF : BD = CE : CB

x:6=5:(5+3)

8x = 30

 $x = \frac{15}{4}$  (cm)





# 解2

図1で、 $\triangle DBH \hookrightarrow \triangle DAF$  となるので、

BH : AF = DB : DA

BH: 5 = 6: (6 + 8)

14BH = 30

 $BH = \frac{15}{7} (cm)$ 

一方, 図2で,  $\triangle CFG \hookrightarrow \triangle BHG$  となり,

CG : BG = CF : BH

$$= 3: \frac{15}{7} = \frac{21}{7}: \frac{15}{7} = 21:15 = 7:5$$

よって, BG = BC×
$$\frac{5}{7+5}$$
 = 8× $\frac{5}{12}$  =  $\frac{10}{3}$  (cm)

